

# 「増進型地域福祉づくり」に関するアンケート調査 ＜福祉サービス事業所等＞

## ご協力のお願い

皆さまには、日頃より市政の推進に対して、温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、富田林市及び富田林市社会福祉協議会では、平成29年(2017年)3月に「増進型地域福祉づくり～一人ひとりがその人らしい生き方を実現することのできる富田林」をめざすべきまちの姿と定めた「第3期富田林市地域福祉計画・富田林市地域福祉活動計画」を策定し、お住まいの地域における助け合いや支え合いの仕組みづくり、福祉活動などの支援・育成などに努めてきましたが、この計画の期間が令和3年度(2021年度)をもって終了いたします。

このため、次期計画の策定に先立ち、福祉サービス事業所等の皆さまを対象に、事業運営の現状・課題、富田林市の地域福祉に対するお考えなどをお伺いし、計画立案に役立てたいと考え、アンケート調査をお願いすることといたしました。ご多用のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解の上、率直なご意見をたまわりますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、皆さまからのご回答内容は統計的に処理し、計画策定の基礎資料としてのみ使用いたします。個々に記入いただいた調査票を公表するなど、回答いただいた方のご迷惑になることは決してありませんので、安心してご記入ください。

令和3年(2021年)5月 富田林市長 吉村 善美

社会福祉法人 富田林市社会福祉協議会 会長 端山 弘明

## ＜ご記入にあたってのお願い＞

- 1 この調査票は、富田林市内をサービス提供区域とされているサービス事業所等の皆さまにお送りしています。
- 2 各質問には、令和3年(2021年)5月1日現在の状況でお答えください。
- 3 質問への回答は、あてはまる番号に○をつけたり、記入欄に直接ご記入いただくものがあります。また、質問によって選んでいただく数を「1つ」「3つまで」などと指定しています。
- 4 記入が終わりましたら、記入漏れや記入ミス等がないか確認していただいた上で、同封の返信用封筒に入れて、6月11日(金)までに 投函してください。

※この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

調査委託先 ((株)シティコード研究所) 電話：フリーダイヤル 0120-\*\*\*-\*\*\* (平日9時30分～17時30分)

問1 貴事業所におけるサービス提供分野についてお選びください。(○はいくつでも)

1 高齢者福祉・介護保険	3 児童育成・子育て支援
2 障がい者(児)支援	4 その他(具体的に )

問2 貴事業所の法人種別についてお選びください。(○は1つ)

1 法人格なし(任意団体)	5 会社法人
2 特定非営利活動法人(NPO)	6 社団・財団法人
3 社会福祉法人	7 その他
4 医療法人	(具体的に )

問3 サービス提供開始からの期間についてお選びください。(○は1つ)

1 3年未満	3 5～10年未満	5 15年以上
2 3～5年未満	4 10～15年未満	

問4 富田林市内において、また貴事業所の利用者について、最近(おおむね2～3年程度)、新たに起きた問題や増加傾向にある問題等があればお書きください。

(新型コロナウイルス感染症関連については問23にお答えください)


問5 日頃、円滑に事業運営を進めていく上での課題、必要とされることは何ですか。

(○は3つまで)

1 専門職の確保	7 事務作業の効率化
2 職員の人材育成	8 必要な情報の入手
3 利用者の継続的な確保	9 市や事業所間の連携
4 利用者ニーズの把握	10 その他
5 制度についての理解	(具体的に )
6 施設・設備の改善	11 特になし

具体的な内容：


問6 利用者からの依頼に対して、サービスを提供できなかったことがありますか。  
(○は1つ)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問7 サービスを提供できなかった理由は何ですか。(○はいくつでも)

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1 希望された日・時間帯に利用が集中し、対応できなかった    |
| 2 事業所では対応できないケースだった             |
| 3 新規契約を受け入れる余裕がなかった             |
| 4 新型コロナウイルス感染症の影響でサービス提供を休止していた |
| 5 その他 (具体的に )                   |

問8 人材確保にあたっての課題、必要とされることは何ですか。(○は3つまで)

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| 1 賃金に対する公的支援        | 6 人材の定着・離職防止 |
| 2 新規学卒者の確保          | 7 その他        |
| 3 一定の知識・技術を持つ人材の確保  | (具体的に )      |
| 4 夜間など人材確保が難しい時間の対応 | 8 特に課題はない    |
| 5 スタッフの専門性向上        |              |

問9 人材定着・離職防止のため、どのような取り組みをしていますか。(○はいくつでも)

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1 個人の希望に配慮したシフト設定    | 7 業務内容の見直し・労働時間の削減 |
| 2 スキルアップのための教育・研修の充実 | 8 介護ロボット・ICTなどの活用  |
| 3 スキルや年数に応じた昇給の仕組み   | 9 悩みを相談しやすい職場づくり   |
| 4 子育てや介護との両立支援       | 10 その他             |
| 5 仕事のやりがいづくり         | (具体的に )            |
| 6 有給休暇を取得しやすい環境づくり   | 11 特に取り組んでいることはない  |

問10 避難行動要支援者(高齢者や障がい者(児)など自力で避難することが困難な方)への救助活動や支援について貴事業所として協力できることは何ですか。(○はいくつでも)

- |                |           |
|----------------|-----------|
| 1 見守り・安否確認     | 6 備蓄物資の保管 |
| 2 血圧測定等の健康チェック | 7 福祉避難所   |
| 3 家族への連絡       | 8 その他     |
| 4 要支援者の避難支援    | (具体的に )   |
| 5 炊き出し         |           |

問11 貴事業所が事業運営を進めていく上で、他の事業所や関係機関・団体等と行っている連携・協力の主な内容についてお答えください。(組織・機関ごとに「連携・協力の主な内容」から3つまで選択して数字を記入)

連携先	連携・協力の主な内容 (右の選択肢から3つまで 選択して数字を記入)		
他の事業所			
	その他の内容		
相談支援機関*			
	その他の内容		
医療機関			
	その他の内容		
学校、幼稚園・ 保育所等			
	その他の内容		
行政			
	その他の内容		
社会福祉協議会			
	その他の内容		
町会・自治会等 の地域団体			
	その他の内容		
民生委員・児童 委員			
	その他の内容		
校区・地区福祉 委員会			
	その他の内容		
その他 (具体的に )			
	その他の内容		

**連携・協力の主な内容**

- 1 人材の育成・派遣・交流
- 2 関連情報の共有・意見交換
- 3 協議会・部会等の会議への参加
- 4 サービス提供にあたっての調整
- 5 支援困難者への対応
- 6 福祉教育
- 7 施設開放や行事等の実施
- 8 ボランティアの受け入れ
- 9 地域住民との交流・行事への参加
- 10 共同事業の実施
- 11 防災対策・災害時の協力応援
- 12 その他  
(具体的に )
- 13 特になし

**連携に関する課題等の内容**


\*「相談支援機関」…地域包括支援センター、ケアマネジャー、コミュニティソーシャルワーカー、計画相談支援員（障がい福祉）等の福祉の専門職

問12 貴事業所では、利用者や家族から以下のような相談を受けたことがありますか。  
(○はいくつでも)

- |          |               |
|----------|---------------|
| 1 成年後見制度 | 4 相談を受けたことがない |
| 2 金銭管理   |               |
| 3 消費者被害  |               |

問13 利用者から問12のような相談を受けた場合、どのように対応していますか。(○はいくつでも)

- |                |                              |
|----------------|------------------------------|
| 1 事業所の職員が対応する  | 5 専門機関（法テラスや消費生活センターなど）に相談する |
| 2 行政の担当課に相談する  |                              |
| 3 社会福祉協議会に相談する | 6 弁護士や司法書士などに相談する            |
| 4 相談支援機関に相談する  | 7 その他(具体的に )                 |

問14 利用者の中で金銭管理の支援が必要な人がいますか。(○はいくつでも、18歳未満の子どもは除きます。)

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1 現在、収支管理（お金のやり繰り）の支援を受けている人がいる       |
| 2 施設・事業所利用時に金銭を保管してもらっている人がいる         |
| 3 現在支援は受けていないが、収支の管理（お金のやり繰り）が困難な人がいる |
| 4 収支管理（お金のやり繰り）に支援が必要な人はいない           |
| 5 わからない                               |

問15 事業者の立場から見て、また日頃サービス利用者の方と接する中で、富田林市において不足していると思われる福祉サービスはありますか。(○は1つ)

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1 不足しているものがある | 2 特に不足しているものはない |
|---------------|-----------------|

問16 不足していると思われるサービスの種類、内容などについてお書きください。


問17 地域における助け合いや支え合いの活動を活発にするためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- |    |                              |
|----|------------------------------|
| 1  | 地域における福祉活動の意義と重要性についての広報・PR  |
| 2  | 学校教育、生涯学習等による助けあい意識の醸成       |
| 3  | 活動の推進役となる地域リーダーの育成           |
| 4  | 介護やボランティア等について理解を深める勉強会等の開催  |
| 5  | 地域活動を行う上で役立つ情報の把握と活用         |
| 6  | 地域活動の拠点となる場所の整備              |
| 7  | 地域における福祉活動の活動費や運営費などの資金的な援助  |
| 8  | プライバシーの尊重や人権に関する意識の啓発        |
| 9  | 困っている人や助け合いの場、組織についての情報発信と共有 |
| 10 | 福祉活動の相談・指導を担当する専門職員の充実       |
| 11 | その他(具体的に )                   |
| 12 | 特に必要と思うものはない                 |

富田林市では、「増進型地域福祉」をテーマにした地域づくりを進めています。  
平成28年度(2016年度)より、小学校区ごとに開催する「校区交流会議」において、専門職等と協力し住民同士が地域課題や将来像について話し合うなど、「理想の地域」の実現に向けた取り組みを進めています。

\*「増進型地域福祉」とは、「福祉」本来の意味である「幸福」を地域で実現するため、地域の理想を描き、その理想の実現に向けて地域住民と専門職等が力を合わせて取り組んでいく「目的実現型」の地域福祉のことを言います。

問18 お住まいの地域において、「増進型地域福祉」の地域づくりを進めることについて、どのように思われますか。(一番お考えに近いものを選んで、1つだけ〇をつけてください)

- |           |         |         |
|-----------|---------|---------|
| 1 賛成      | 3 反対    | 5 知らない  |
| 2 詳しく知りたい | 4 関心がない | 6 わからない |

問19 「増進型地域福祉」の地域づくりを進めることにより、どのような地域になっていけばいいと思いますか。(〇はいくつでも)

- |   |                     |         |                    |
|---|---------------------|---------|--------------------|
| 1 | 子どもが安心して生活できる地域     | 9       | 働きがいのある仕事がある地域     |
| 2 | 高齢者が安心して生活できる地域     | 10      | 住民同士の助け合いが活発な地域    |
| 3 | 障がい者(児)が安心して生活できる地域 | 11      | 住民同士の交流が活発な地域      |
| 4 | 多世代・多文化が共生・交流する地域   | 12      | 住民一人ひとりの笑顔が増えていく地域 |
| 5 | 医療・福祉などが充実している地域    | 13      | その他                |
| 6 | 孤立死、自死(自殺)のない地域     | (具体的に ) |                    |
| 7 | 暴力や虐待がない地域          | 14      | わからない              |
| 8 | 経済的に困らないで生活できる地域    |         |                    |

問20 これからの富田林市の福祉は何を重点にすべきと思いますか。(○は3つまで)

- |    |                       |
|----|-----------------------|
| 1  | 健康や生きがいづくりへの支援        |
| 2  | 在宅福祉を支えるサービスの充実       |
| 3  | ボランティアやNPOなどの市民活動への支援 |
| 4  | 住民がお互いに助け合えるまちづくり     |
| 5  | 個人の自立を支援するためのサービスの充実  |
| 6  | 幼稚園・学校などにおける福祉教育      |
| 7  | 福祉サービスに関する情報提供        |
| 8  | 気軽に相談できる人・窓口の充実       |
| 9  | 気軽に集まれる場の充実           |
| 10 | その他 (具体的に )           |

問21 貴事業者として、富田林市や富田林市社会福祉協議会に望まれることはありますか。  
(○は3つまで)

- |   |                         |    |                |
|---|-------------------------|----|----------------|
| 1 | 福祉に関する最新情報の提供           | 7  | サービス事業者のための相談  |
| 2 | 市や社会福祉協議会のサービスの<br>情報提供 | 8  | 利用者のための権利擁護の推進 |
| 3 | 他の事業者に関する情報の提供          | 9  | 処遇困難者への対応と支援   |
| 4 | 事業者に関する広報やPR            | 10 | ボランティアやNPOの育成  |
| 5 | 事業者間の連絡調整の支援            | 11 | その他<br>(具体的に ) |
| 6 | サービス従事者への研修             | 12 | 特にない           |

問22 富田林市における福祉活動の推進や暮らしやすい地域づくりに向けて、貴事業者として現在取り組んでいること、今後新たに取り組んでみたいことがありましたら、自由にお書きください。


問23 このたびの新型コロナウイルス感染症の感染拡大にあたって、何か困ったことなどがありましたか。(○は1つ)

1 困ったことがあった

2 困ったことはなかった

問24 新型コロナウイルス感染症の感染拡大にあたって、どのようなことに困りましたか。また、それに対してどのような対策をとられましたか。自由にご記入ください。


◆最後に、地域における福祉活動の推進や暮らしやすい地域づくりに向けたご意見などがありましたら、自由にご記入ください。


◆差し支えなければご記入ください

事業所名	
従業者数	
記入者名	(職種) (氏名)

調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。